

12/2 夢の教室



「JFAこころのプロジェクト」主催で、元競泳選手の寺村美穂氏が「夢先生」として、東庄小学校5年生へ授業を実施いただきました。子どもたちは夢先生の授業に熱心に参加していました。

11/30 コジュリンマラソン大会

- 中学生男子(参加者10人)
1位 加藤 朗峻 2位 脇本 大輝
3位 大胡 凌玄
- 中学生女子(参加者6人)
1位 小野寺 玲衣 2位 石塚 彩葉
3位 河津 莉央
- 一般男子(参加者29人)
1位 加藤 朗峻 2位 鈴木 章宏
3位 宮内 雅也
- 一般女子(参加者11人)
1位 戸村 万葉 2位 星野 希久恵
3位 岩瀬 美津代
- ファミリー(参加者15組)
1位 高橋 凰李・洋介
2位 宮内 諒祐・高品 彰徳
3位 久保 宏斗・美佳



東庄小学校マラソン大会と合同開催の今年は、子どもから大人まで大勢のランナーが参加しました。寒空のもと、元気いっぱい走るランナーたちに、沿道からは熱い声援が響き渡りました。主な成績は左記の通りです。

12/6 冬の自然観察会



夏目の堰、県民の森にて冬の野鳥を対象とする自然観察会が開催され、講師を含む17人が参加しました。参加者は講師や町職員の解説により学びを深めながら、双眼鏡やカメラを片手に33種の冬の野鳥を観察しました。

12/5 第45回 住民福祉大会



町公民館にて、福祉活動に貢献された方や団体の表彰、中学校や社協各支部の福祉活動発表が行われました。会場を埋めつくした記念講演では、プロレスラーの大仁田厚さんより熱い語りがあり、最後は掛け声とともに、みんなの心が1つになりました。

12/4 薬物乱用防止教室



青馬の里にて、中学2年生を対象に、町保護司会と県警察北総地区少年センターを講師とした薬物乱用防止教室を実施し、薬物の危険性への理解を深めました。

農地を次世代に引き継ぐために

農業従事者などが集まり、地区ごとに「協議の場」が設けられました



▲町ホームページ

地域集積協力金事業

	農地バンクの活用率		交付単価
	一般地域	中山間地域	
区分け1	80%超	60%超 80%以下	2.8万円/10a
区分け2		80%超	3.4万円/10a

令和7年度(12月10日現在)は、町内各地で13回開催し、参加者はのべ208名でした。地域の課題解決のため、開催要望がありましたら、担当が出向いていきますのでご相談ください。また、皆さまには地域集積協力金事業の説明も行っていきます。なお、どなたでも参加いただけますので広報や町ホームページなどでご確認ください。

※注1 東庄町は一般地域区分1(80%超)
※注2 制度改正などにより交付単価は変更となる場合があります。

●勉強会参加者を募集します
日時 1月9日(金)13:15~(受付13:00~)
場所 町役場1階 会議室2 テーマ 「耕作条件改善事業」

農業委員会(地域計画担当) ☎86-6076

町のイベントや地域の話題などをお伝えします。
身近な情報を広報までお寄せください。

総務課 企画係 ☎86-6084

11/18 花植えの様子を動画で紹介 /



◀町公式Instagramでは、町内のイベントの様子を詳しく紹介しています!

11/22 NIGIWAI in 諏訪大神



町制施行70周年記念事業として、大利根にぎわい座主催で開催されました。大木戸小若連による芸座、郷土芸能教室の子どもたちによる笹川の神楽、町観光大使の玉川奈々福さんによる浪曲の口演、その他出店などもあり多くの人でにぎわいました。

11/29 フェスティバル トウノショウ



町制施行70周年記念事業として、旧石出小敷地内にて開催されました。当日は、さまざまな出店やステージイベントをはじめ、神輿もあり、町外からも多くの人でにぎわいました。

11/18 新宿公園 花植え



新宿公園(新宿3011-1)にて、東庄小学校3年生の児童が花植えを行いました。町内の園芸業者が育てた20万本から厳選された約2,000本のピオラを、新宿環境保全会の皆さんに教わりながら、丁寧に手作業で植えました。

11/29 みんなの食堂



今回で11回目を迎えたみんなの食堂。たくさんのボランティアが携わり、参加者が200人を超える大盛況となりました。東庄産のSPF豚丼とサラダ、スープ、ひじき煮と盛りだくさんのメニューでした。

11/15 ドッチビー大会



東庄小学校体育館にて開催され、小学1~4年生の児童約60人が参加しました。ソフトディスクを使用した安全なスポーツで、子どもたちは学年を問わず活発にコミュニケーションを交わしながら競技を楽しんでいました。

赤ちゃんふれあい体験授業



昨年より子育て支援センタースマイル主催で実施された本事業は今年、小・中両校で開催されました。0歳~3歳の乳幼児と触れ合った児童・生徒たちは、年齢によりさまざまな反応を見せ、授業を楽しんでいました。